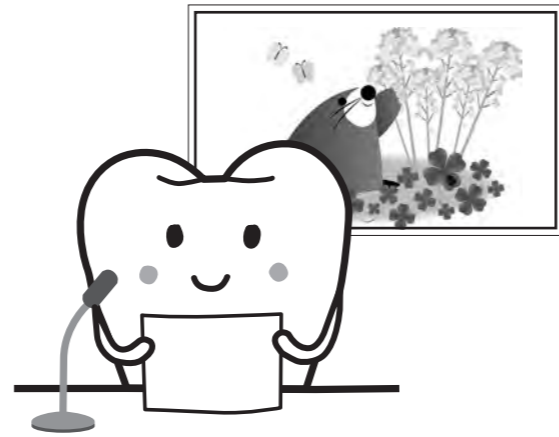


YUME DENTAL NEWS



2020年4月号

「被せ物」を長もちさせるには？

被せ物を支えているのは患者さんの天然歯。

被せ物の治療が終わり、きれいな人工の歯が入ると、「これでしばらく歯科医院に通わずに済むな」と思う方は多いと思います。人工の被せ物が入ったことで「歯が強くなった」と考える方もいらっしゃるようです。

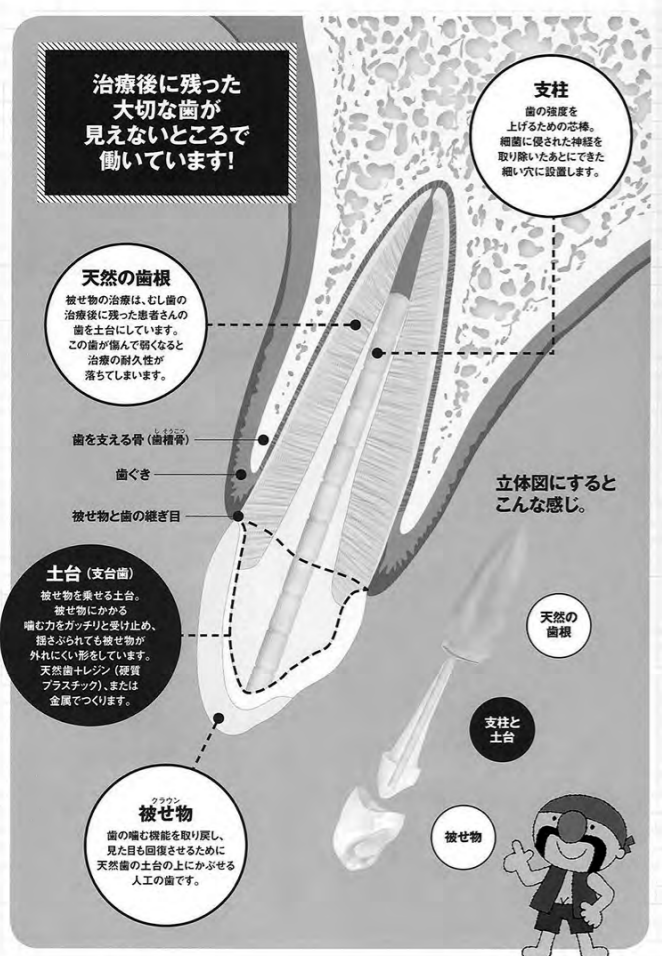
ですが、実はこれは間違いです。その理由は被せ物の治療の仕組みにあります。被せ物の治療というと、普段見えているところにばかり目が行きがちですが、その耐久性を決めているのは、歯ぐきの下に隠れている「歯根（患者さんご自身の歯の根っこ）」です。

左の被せ物の構造図を見ると、被せ物の下の見えないうちで、患者さんご自身の歯が働いていることがわかります。

被せ物の治療とは、細菌に感染した部分を除去し、かろうじて残った患者さんの歯を土台にして、はじめて可能になる治療法です。

もちろん被せ物自体は一定の耐久性を備えていますが、それを支える土台の歯はケアを怠るとむし歯や歯周病になってしまいます。

この特集では、普段あまり注目されない土台の歯にスポットライトをあて、被せ物の治療を長持ちさせるコツをお伝えします。



土台の歯のむし歯にご用心！

【case 1】土台の歯を救えた例

被せ物に隠れていて見えない土台の歯。それだけに患者さんご自身がむし歯に気づくのはとても難しいものです。痛みも違和感もなく、患者さんがまったく気づいていなかったケースをご紹介します。

被せ物を外してみたら...

被せ物をつくり替えるため表面の被せ物を全部外しました。すると...

土台の歯にむし歯が!

被せ物の下に隠れて進行していました!

大切な土台の歯が軒並みむし歯になっていました。「痛みも違和感もまったくないのに」と患者さん、ビックリしています。

土台の歯を修復

むし歯を取り除き、レジンで土台の歯をつくり直します。たまたま受診し見つけたからよかったもの、もしもこのまま数年放置していたら、むし歯が進行して大切な土台の歯を失っていたかもしれせん。

レジンで修復しました。むし歯を除去し...むし歯だらけです。

このあと被せ物をかぶせます。

笑ったとき、被せ物と歯の継ぎ目がチラチラと黒く見えるのが気になり、「白くしたい」とのご希望で来院された患者さんです。

被せ物と土台の歯の継ぎ目に段差があり、そこにプラークが溜まっています。

よく見ると、たしかに被せ物と土台の歯の継ぎ目が黒くなっています。

セラミックの被せ物で一見きれいなお口。

【case 2】手遅れで抜歯に

被せ物に隠れていて見えない土台の歯。気づかないうちにむし歯が進行しやすいので、治療が手遅れになってしまうかもしれません。土台がむし歯になってくると、噛む力への耐久性が落ちて割れやすくなるため、ついには歯を失ってしまうこともあります。

発見が遅れると土台の歯を失うことも。

歯が割れて大きなむし歯も!

むし歯が広がっています! 土台の歯が割れています! むし歯が入り込んでいます!

むし歯や歯の割れによるダメージが大きく、ブリッジを支えていた土台の歯を治療して残すにはすでに手遅れ。3本とも抜歯になりました。

歯を救えずインプラントに。

失った土台の歯のかわりにインプラントを入れ、インプラント2本を土台とするインプラントブリッジを入れることになりました。

あこの骨が失われていてインプラントが入れられませんでした。

抜歯してインプラントを入れました。

抜歯してインプラントを入れました。

もっと早く気づいていれば!!

変色したブリッジを新しくしたい。

古いつりブリッジを新しくしたいと来院した患者さんです。噛むと少し違和感があるとのこと。被せ物と土台の歯の継ぎ目の黒い変色が気になります。

あやしい変色、むし歯?

土台の歯にむし歯が入り込んでいます!

根っこの周りに炎症が広がり、歯を支えるあごの骨が大きく溶けてなくなっています!

レントゲンで調べたら...

被せ物を外してみると...

YouTube 始めました!

夢デンタルTVはまちの歯科医が、『あなたの歯』を100歳まで健康に守り続けるための知恵や方法を伝える番組です。毎週金曜日更新を予定しています。

【夢デンタルチャンネル】チャンネル登録はこちらから →



- ◆【歯の豆知識#2】本当に、定期健診って必要!?
- ◆【新型コロナウイルス対策】マスクなしでも大丈夫!! 歯科医が教える、正しい知識!【7つあります】
- ◆【虫歯予防】歯科医が教える!5大虫歯予防法!!『虫歯になりたくなければ、〇〇食べをやめましょう』
- ◆【パパ歯科医が教える!!】コロナ自宅待機のお子さんとママに伝えたいこと【食べ物注意報】

など、みなさまの素朴なギモンにお答えしています。ぜひご覧ください。



当院のコロナウィルス感染対策

- ①院内感染対策に力を入れており、アメリカのFDA推奨安全基準の対応をしています。
- ②お一人の患者様に1組の手袋を使用。汚れたり他の場所に触れたり、他の患者様に接する場合はさらに手袋を交換します。
- ③治療やクリーニングの際にの担当者が1人つき、その担当者は貴方の治療時間中には他の患者さんの治療椅子との間を行き来することを極力減らします。
- ④世界で最も厳しいヨーロッパの安全基準を満たしたクラスB滅菌機で全ての器具を滅菌処理しています。
- ⑤当院ではコロナウィルス禍がひろがる以前から、風邪を引いた職員は積極的に休むように指導しており、通常でも風邪やインフルエンザに罹患した職員は一定期間休ませています。

少しでも風邪症状がある方は来院の前にご相談ください。
発熱している方、咳やのどの痛みなどの風邪症状がある方は来院を見合わせ、完治してからの受診をお願いいたします。

・休診日のお知らせ・

4月6日(月)午前休診 17日(金)午後休診
29日(祝日)休診
5月 4日(月)～ 8日(金) 休診

コロナウィルス対策のひとつとして、少しでも風邪気味の場合職員を休ませます。その結果、臨時休診やご予約の変更をお願いする場合があります。

夢デンタルクリニック

札幌市西区西野3条7丁目5-15
☎ 011-667-4618

〈診療時間〉

月・火・木 9:30-18:30
水・金 9:30-17:00
休診日:土・日・祝

被せ物のお手入れのポイントは?

重要なのは被せ物の歯ぐきのお掃除です。

毛先が細くなっているテーパー毛の歯ブラシがおすすめ!

歯ブラシの毛先を歯目にやさしく当て、短いストロークでみがきます。

ブリッジのダミーの人工歯(ボンテック)が歯ぐきと接する面にはフロスを。

ブリッジの連結部分は歯間ブラシでお掃除します。

歯と被せ物の歯ぐき目にスリ入るフloss付きフロスを。

ルシェロフロス ミントフloss (ジーシー)

ルシェロ歯ブラシ P-20 (ジーシー)

プロキシソフト 3in1フロス (サンデンタル)

DENT EX 歯間ブラシ (ライオン歯科材)

ATTENTION!

へたった歯ブラシはNGです!

前歯の被せ物に歯間ブラシはNGです!

テーパー毛の歯ブラシは、へたっても毛が反らないのでつい長く使いたくてもじつは1ヶ月使用と切りかたくなります。歯垢のよれお掃除のため、歯ブラシは3週間から1ヶ月で交換しましょう。

きれいなアーチを長く歯ぐきの形を歯間ブラシが壊してしまいます。前歯の歯間にはフロスを使いましょう。

1ヶ月使用後 使用前の毛先 1ヶ月で交換しましょう。

歯間ブラシにより隙間が!

定期的にメンテナンスを受け被せ物を長持ちさせましょう!

自分で気づくのが難しい被せ物の土台の痛み。早期発見のチャンスをつかむために、お口に被せ物があるかたは、定期的に歯科のメンテナンスに通ってください! 土台の歯の状態のチェックや、歯みがき指導、プロのクリーニングなど治療を長持ちさせるためのトータルケアが受けられます。

20年来メンテナンス継続中!

まだまだ長持ちしそうですね!

治療後も通ってくださっている患者さんです。80代になり、年齢とともに歯ぐきが痩せてきていますが、手入れがよいので土台の歯の健康が守られています。

メンテナンスを受けていない

被せ物と土台の歯の歯ぐき目にプラークが!

歯ブラシの毛先が肝心の場所に当たっていません。

ブリッジを入れたあと「5年ほど歯科に受診してなかった」という患者さんです。自己流の歯みがきで、肝心の場所ができていませんでした。



被せ物を長く大事に使っていくにはどうしたらいい?

被せ物を長く大事に使っていくには、土台の歯がむし歯や噛む力で傷んでしまわないように守っていく必要があります。しかし、健全歯の頃と同じメンテナンスで守るのは無理というものです。

弱くなっている土台の歯を守るには、当然ながら維持管理のギアを数段上げる必要があります。しかも、土台の歯は被せ物に隠れて見えませんし、神経を取ってしまった歯であれば痛みも出ません。ですから、痛みと見た目の判断があまり訳に立たないのです。

油断しているとむし歯が入り込んだり、噛む力に耐えられず土台の歯が割れてしまうことも。治療後、被せ物を放っておくと歯を失うことになりかねません。

お口の中に被せ物がある方は特に、定期検診が重要なカギとなります。

プロだから可能なお手入れがあります。

毎日の歯みがきでは取り切れないプラークを徹底的に除去したり、デリケートな場所をそっとお掃除したり。ご自身では難しいケアについては歯科衛生士におまかせください。メンテナンスとは、文字通り患者さんのお口の健康の維持管理のこと。お口の健康と、治療したところの維持管理のために定期的なメンテナンス受診をはじめましょう!

自分ではやらないでください!

審美治療をした前歯のブリッジは、デリケートな歯ぐきの形を壊さないよう、ダミーの人工歯と歯ぐきが接する面のお掃除は歯科衛生士におまかせ!

ブリッジのダミーの歯

毎日のお手入れで取り残しているプラークを、プロフェッショナル・クリーニングで徹底除去します。

歯科のメンテナンスってどんなことをしているの?

- | | |
|--|---|
| <p>細菌による炎症のコントロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ●むし歯の再発の予防 (歯ぐきの痩せに対する対応) ●歯周病の再発の予防 ●インプラントの周りに起る炎症の予防 | <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●顎関節症への対応 ●粘膜の異常のチェック (口内炎への対応、口腔がんの早期発見) ●歯や被せ物の色調の経年変化の管理 |
| <p>噛む力や噛み合わせへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ●噛み合わせの変化によって起るトラブルの予防 ●被せ物などの人工歯の維持 (欠け、すり減りなどの早期発見と補修) ●知覚過敏への対応 | |